



令和6年5月2日	
所 属	環境創造課
所属長	宗和 素子
電 話	06-6489-6301

ヒメボタルの観察会を開催します

1 概要

尼崎市は、かつて市内においても多数見られたといわれているヒメボタルの観察会を開催します。

ヒメボタルはゲンジボタルやヘイケボタルのような水辺に生息するホタルとは異なり、樹林や草地で見られるホタルであり「森のホタル」ともいわれています。また、発光のパターンも水辺のホタルとは少し異なり、点滅が速いのが特徴です。竹林で光る様子は昔話のかぐや姫を連想させてくれます。

市内においては、かつては猪名川沿いの河畔林（自然林）や竹林、社寺林などで数多く見られていましたが、都市化の進展によって観察できる場所も限られてきており、貴重なものとなっていますので、一味違った光をこの機会にぜひご覧ください。

2 観察会

開催日・開催場所	① 5月9日（木）、5月16日（木） 農業公園 入口 ② 5月10日（金）、5月17日（金） 藻川中園橋 東詰 ③ 5月11日（土）、5月18日（土） 猪名川公園北側堤防 <u>※5月11日（土）のみ定員を設けており、既に定員に達したため募集を終了しています。</u>
集合時間	午後8時00分 ※雨天中止
持ち物	懐中電灯、マスク、歩きやすい靴
参加費	無料
その他	開催場所に駐車場がありませんので、近隣のコインパーキングなどを利用するか、徒歩・自転車でお越しください。

3 主催・後援

主催：自然と文化の森協会・猪名川キッズクラブ・ヒメボタルの里サポータークラブ

※11日のみ あまがさき環境オープンカレッジ主催

後援：尼崎市

4 その他

- (1) 観察会 チラシ
別添のとおり
- (2) 自然と文化の森協会 ホームページ（これまでの活動について掲載があります）
<http://morikyoukai.sakura.ne.jp/>

以上

= 田能のヒメボタル観察会2024 =



蛍のお姫様に会えるかな？



尼崎市役所本庁写真部 提供

自然と文化の森
猪名の里

5月 9&16日(木) 農業公園 入口

10&17日(金) 藻川中園橋 東詰

11&18日(土) 猪名川公園北側堤防

[集 合] 20時 (ヒメボタル鑑賞後は 流れ解散)

[持ち物] 懐中電灯,(歩きやすい靴,マスク)

[参加費] 無 料

※ オリジナル缶バッジ(1個100円)を買って、
ヒメボタルサポーターになって下さい。

※ 中園橋には田能口バス停付近、猪名川公園北側堤防には園田競馬場東側のコインパーキングをご利用ください(猪名川公園駐車場は利用できません)。
農業公園駐車場は、19時までに入庫ください(出庫はいつでも可能です)。

～ヒメボタルは、数が少なく絶滅が心配されています。持ち帰りは出来ません～

ヒメボタルは、森や竹林・草地にすむ陸生のホタルで、かぐや姫のモデルになったとも言われています。かつては、尼崎でも河畔林や竹林・社寺林などで見られたヒメボタル。今では都市開発などで住処を失い、猪名川や藻川の河川敷などで生き残っているに過ぎません。水にすむゲンジボタルやヘイケボタルとは一味違った光をご覧ください。絶滅の危機に瀕した田能のヒメボタルを守る取り組みが、尼崎市や国土交通省と市民が協働して進められています。“ヒメボタルの里サポータークラブ”に登録ください。ヒメボタルの生息地を守り、ヒメボタルが活舞する風景を取り戻すため、一緒に活動しましょう。



尼崎市役所本庁写真部 提供

※ 問合せ先 福本 ☎ hukumo08@bca.bai.ne.jp ☎ 090-4030-3833.

【主催】自然と文化の森協会&猪名川キッズクラブ&ヒメボタルの里サポータークラブ 【後援】尼崎市